

道立施設や道主催のイベント等の再開に係る考え方について

令和2年3月27日 新型コロナウイルス感染症対策チーム

これまで、本道における新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、道立施設及び道主催のイベント等について、3月末まで休止または中止としていたところですが、政府の専門家会議の報告を踏まえ、4月以降は、以下の感染拡大防止に必要な対応が講じられている場合に限り、再開する。

○ 再開にあたって

1 クラスタ（集団）感染発生のリスクが高まる3つの条件の回避

- ・ 密閉空間であり、換気が悪い
 - 定期的に外気を取り入れる換気を実施
- ・ 近距離での会話や発声がある
 - 大きな発声をさせない環境づくり（声援などは控える）
- ・ 手の届く距離に多くの人がいる
 - 会場に入る定員をいつもより少なく定め、入退場に時間差を設けるなど導線を工夫

2 感染等を防ぐための徹底した対策・注意喚起を行う（主なもの）

- ・ 次の一つに該当する方の入場自粛
 - 体調不良の方
 - 過去2週間以内に発熱やかぜの症状のあった方
 - 過去2週間以内に感染拡大している地域や国に訪問した方
- ・ 咳エチケットに準じ、声を出す機会が多い場面でのマスクの着用
- ・ 入場時の石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒
- ・ 施設内の共有物の消毒

3 大規模イベント等については、さらに次のようなリスクに引き続き留意し慎重に対応する

- ・ イベント会場のみならず、その前後などに付随して人の密集が生じるリスク
- ・ 人が集まることに伴う各地での拡散リスク
- ・ それにより感染者が生じた場合のクラスター対策が困難であるリスク